



平成24年7月2日

各位

会社名 藤田観光株式会社
代表者名 代表取締役社長 末澤 和政
(コード番号：9722、東証・大証第一部)
問合せ先 取締役 経理・財務グループ長 藁科 卓也
(TEL. 03-5981-7723)

特別利益および特別損失の計上に関するお知らせ

当社および当社連結子会社は、平成24年12月期第2四半期において、下記の通り特別利益および特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別利益の内容

東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、外国人観光客の解約により発生した当社および当社連結子会社の逸失利益について、東京電力株式会社から公表された賠償基準により、同社に対し損害賠償を請求しておりましたが、このたび賠償金の額について合意し、同社より賠償金の支払いを受けました。

つきましては、平成24年12月期第2四半期において、連結合計で407百万円の特別利益を計上いたします。

2. 特別損失の内容

当社が保有する「その他有価証券」に区分される投資有価証券の一部について、平成24年12月期第2四半期において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じ、331百万円の特別損失を計上いたします。

なお、四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理につきましては、四半期洗替え法を採用しているため、平成24年12月期の期末決算時に用いる時価により改めて判断いたします。その場合、特別損失の計上額が変動する、もしくは特別損失を計上しないことがあります。

平成24年12月期第2四半期における投資有価証券評価損

	連結
平成24年12月期第2四半期会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）の投資有価証券評価損の総額（=A-B）	331百万円
(A) 平成24年12月期第2四半期累計期間（平成24年1月1日から平成24年6月30日まで）の投資有価証券評価損の総額	331百万円
(B) 直前四半期（平成24年12月期第1四半期）累計期間（平成24年1月1日から平成24年3月31日まで）の投資有価証券評価損の総額	－百万円

※ 当社の決算期末は、12月31日です。

3. 今後の見通し

本件に伴う、平成24年12月期第2四半期および通期業績予想の修正はありません。なお、当該予想の修正が必要と判断された場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想（平成24年2月14日公表分）及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想（平成24年12月期）	63,000百万円	2,000百万円	1,700百万円	800百万円
前期連結実績（平成23年12月期）	57,371百万円	1,318百万円	1,042百万円	△3,544百万円